

## 第24期第4回常任理事会議事録

日時 昭和62年1月12日(月) 13:30~17.00

場所 気象庁観測部会議室

出席者 山元, 関口, 浅井, 荒川, 村上, 土屋, 重原,  
中村, 山川, 松野, 竹内

## 議事

## A 報告事項

## 〔講演企画〕

昭和62年春季大会(筑波地区)の告示を天気12月号に掲載した。ポスターセッションの試行についての案内も含まれている。春季大会のシンポジウムのテーマは「モンスーンと梅雨」に決定した。

## 〔国際学術交流〕

国際学術研究集会への出席補助金受領候補者の募集事項を天気2月号に掲載すること, 日中国際学術交流事業に他1名の援助が可能かどうか検討中であることの報告があった。

## 〔総合計画〕

日本学術会議会長から, 従来の「学・協会との連絡のための届出について」は, 「広報活動に協力してもらうための団体」となった旨の通知があった。日本気象学会は連絡学・協会になっているので新たな登録は必要ない。

## B 審議事項

## 1. 日本学術会議会員候補者の選出について

浅井担当理事から「日本学術会議会員候補者の選出について(案)」の説明があり, 検討の結果, 文章を一部追加および修正のうえ承認され, この案について全理事による賛否の投票を行うことになった。

なお, この選出法については理事会の内規として取り扱う。今後, 内規の整備を総合計画・庶務担当理事で行うことになった。

## 2. 気象集誌の英文校正について

村上担当理事から「気象集誌掲載論文の英文校正(試案)」について改訂案の説明があり, 試議の結果, 1回テストを実施してから, 正式に行うかどうかを決めることで, 気象集誌編集委員会で検討することになった。

## 3. 気象集誌特別号の海外販売委託について

松野担当理事から気象集誌特別号の販売について, ㈱ユニバーサル・アカデミー・プレスから販売担当の申し入れがあり, 同社が提出した「論文集出版につきましての試案」について説明があった。検討の結果, 会計担当理事が検討することで了承された。

## 4. IAMAP の招致について

1993年の総会の最終的決定は1989年のIAMAP総会で決まる。もし招致することになれば, 事務局体制をどうするか, 財政問題をどうするか, 宿泊問題をどうするか等いろいろな難問を解決しなければならない。また, アジアで開催する場合最近是中国が国際会議の開催に積極的であることもみのがせない。これらのことをふまえて総合計画担当理事がIAMAPに関する資料を整備し, 現実的な実行可能性を探ることで了承された。

## 5. 会員の新規加入について

個人会員幸山祐二ほか41名の新規加入が承認された。

## C その他

## 1. 評議員会について

本日18時から開催される評議員会の資料として①会員の動向②過去5か年の財政概況の2点を配布, 説明があった。

## 2. 事務総長を設けることについて

理事長, 総合計画担当理事, 庶務理事で資料を集め検討中であるとの報告があった。

## 3. 大気境界層に関する研究会について

竹内理事から大気境界層のグループが3月16日~17日の両日, 気象研究所において研究会を開催する。この研究会を日本気象学会が後援してほしい旨の発言があり了承された。

## 4. AGU の総会について

松野理事からAGUの総会が1988年日本で開かれるので, 日本でJGU (Japan Geophysical Union) を組織してはどうかという動きがあるとの報告があった。